

第2回女川地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成28年4月28日（木）10:30～12:00

2. 場 所

宮城県庁

3. 出席者

国 : 内閣府、資源エネルギー庁

関係自治体等 : 宮城県

オブザーバー : 女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町、東北電力株式会社

4. 議 題

(1) 挨拶等

(2) 「女川地域の緊急時対応」作成に向けた今後の進め方について

(3) その他

5. 概 要

(1) 作業部会の体制について

内閣府より、女川地域原子力防災協議会及び作業部会の設置の趣旨、当面の体制について説明した。基本的な構成員は、地域の課題や事情に応じて柔軟に設定することで共通認識を得た。

(2) 地域防災計画充実にに向けた取り組みについて

内閣府より、地域防災計画充実にに向けた国の取り組み方針、地域防災計画・避難計画の作成支援（体制）、「緊急時対応」の基本確認項目について説明した。

(3) 女川地域の緊急時対応作成にあたっての主な検討事項について

県及び関係市町と意見交換を実施し、女川町より各地区ごとの避難計画を作成中である旨、また石巻市より避難先が県内27市町にわたることから個別に調整中である旨、発言があった。

(4) 事業者の取り組みについて

東北電力株式会社より、「原子力災害対策充実にに向けた考え方」に係る取り組みについて説明した。

(5) 今後の進め方

宮城県より、現在避難計画を策定中の市町もあるが緊急時対応についても並行して検討することを踏まえて今後の進め方について質問があり、内閣府より、自治体が作成した又は作成中の避難計画において充実化に向けた主な検討事項の論点を整理しつつ、関係者で共通認識を得ながら緊急時対応を作成していきたい旨回答があった。

以上